採点基準表（二次審査）

項番	評価項目	評価の視点	配点	評価点					評価				
				５　特に優れたものである	４　優れたものである	３　一般的又は標準的なものである	２　やや劣るものである	１　劣るものであるまたは提案なし	事業者１	事業者２	事業者３	事業者４	事業者５
1	全体像の把握	○区の提案要求仕様書の趣旨を理解し、将来性を考慮した有効性のある内容となっているか ○提案は雛形的な内容ではなく、現在の港区のシステム環境や運用を踏まえた内容となっているか	80	80	60	40	20	0					
2	説明内容の信頼性	○説明にあいまいな内容がなく、適切かつ明確な用語・表現で根拠を示しているなど、信頼性がある内容か ○課題の先延ばしや不確実性を含む説明がないか。また、不確実性を含む場合は、その根拠が示されており、妥当な内容となっているか	80	80	60	40	20	0					
3	提案内容の実現性	○プロジェクトのパートナー（社、担当者）としてプロジェクトを遂行できる能力を有するか ○提案書のシステム構成に矛盾はなく、無理がなく実現可能な構成になっているか	80	80	60	40	20	0					
4	質問に対する対応	○質問に対し積極的かつ意欲的に対応しているか。 ○委員からの質問の意図・目的を理解し、的確かつ信頼できる内容で、評価できる回答がなされたか。	80	80	60	40	20	0					
5	その他提案	○提案内容に制約を加える重大な前提条件や、区への過大なリスク転嫁が存在せず、全体を通して確実かつ適切にプロジェクトを遂行することができるか ○その他、業務効率化の推進や区民サービスの向上等の観点から有用な付加価値提案があるか ○業務実施への積極的な意欲がみられ、柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか。	80	80	60	40	20	0					
			配点合計　400										